



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 **2**



1月8日(土)、兵庫県民会館において「第17回 新春トップセミナー」を開催しました。「コロナ禍における地域情勢から見る社会経済的課題—生協への期待を込めて—」と題して、関西大学 総合情報学部 地主 敏樹教授に講演いただきました。(関連ページP3)





兵庫労働共済生活協同組合 理事長
こくみん共済 coop 兵庫推進本部 本部長

住山 弘司

(すみやま・こうじ)

たすけあいの精神を塊にする

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりご逝去された皆様のご冥福と治療されている皆様の日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。また、今も懸命に対応いただいているエッセンシャルワーカーの皆様に感謝の意を表したいと思います。

こんにちは、昨年10月から兵庫労働共済生活協同組合の理事長（こくみん共済coop兵庫推進本部 本部長）に就任いたしました。

それまでは、神戸製鋼所労働組合に29年間専従し労働運動に携わって参りました。

企業内組合の中で組合員に「響く」取り組みを進めたい、企業・産業を越え多くの労働者が「力を合わせる」運動を進めたい、そんなことを思いながら過ごした29年間でした。

組合員に「響き」、組合員が「力を合わせる」、その原動力となり得るものに、労働運動・生協運動の原点とも言えるたすけあいの精神があります。

お年寄りに席を譲る小さなたすけあいから、自然災害の脅威に怯える人々を多くのボランティアが支えるたすけあいまで、見た目の規模感に違いはあるにせよ、「助けたい」「協力したい」と思う気持ちが行動を起こし、その小さな行動が塊になった時、置かれてい

る困難に立ち向かい・振り払う極めて大きな力が生れます。

こくみん共済coopが取り組む「共済」は、正にたすけあいの気持ちがあることとなることで組合員の皆様に安心と安定を感じていただく運動にほかなりません。

人口減少・少子高齢化、気候変動に伴う自然災害の頻発・大規模化など、社会課題が深刻さを増す中にあることは、ともすると、たすけあいの精神が薄らぎ優位性重視に流されることが懸念されています。特にこの2年間は感染症拡大に翻弄され、人とのふれあいが憚られる状況にあったことから、労働運動・共済運動ともに一歩後退した感拭えません。

あらためてたすけあいの気持ちを原点にして共済運動の発展に邁進したいと考えております。

こくみん共済coopの理念である『みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり』の実現を目指し、『組合員の「正直な」・「努力の」こくみん共済coop』を信条に、役員一同で取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。

CONTENTS

2. 想点

3. 新春トップセミナー
報告

4. 協同組合のかけ橋

5. 兵庫県のページ/ヨッシーの窓

6. 2021年度通信員・広報担当者研修会 ご案内/
フェニックス共済 お知らせ/
県連行事予定/編集後記

第17回「新春トップセミナー」開催

1月8日(土)、兵庫県民会館において、第17回目となる「新春トップセミナー」を開催しました。兵庫県知事のビデオメッセージをはじめ、消費者行政の皆様や、兵庫県農業協同組合中央会、兵庫県漁業協同組合連合会、共栄火災海上保険株式会社、会員生協・団体の役員と職員、合わせて41人の方々に会場・オンラインでご参加いただき、新年の決意を新たにする機会となりました。

冒頭、岩山 利久 会長理事の開会挨拶に続き、兵庫県 齋藤 元彦 知事から「ポストコロナを見据え新たなチャレンジを行う一年とし、誰一人取り残さない人にあたたかい兵庫県、躍動する県政を進めるため更に連携をすすめていただきたい。」とビデオにてご挨拶いただきました。講演で地主敏樹氏は、コロナ禍前後の経済社会情勢に関するデータを幅広く取り上げて、「日本経済の実態はそれほど悪くはない、確かに不平等度や貧困度は高まってきていたけれど2013年以降さらなる悪化は食い止められていた。しかし、高齢化が進み、非正規雇用も増加する中、コロナ禍により人流が抑制され消費の急減や失業率の上昇が見られ、政府支援策は追加措置の連続となっている。現状では何とか踏みとどまっているが優遇措置期限が迫るとどうなるか予断が許されず影響の長期化も懸念される。また子供の学力や所得の格差拡大による影響は、アメリカでは経済社会の非民主化や死亡率の変化にも表れていることを例にあげると、日本の財政は厳しく、生協のような助け合いの共助組織が社会的セーフティネットの一つとして役割を拡大してもらいたい」と期待を述べられました。多くの事実データを解説いただき、生協が果たすべき役割について共に考える機会となりました。



ビデオメッセージ
兵庫県 齋藤 元彦 知事



開会あいさつ
岩山 利久 会長理事



講師 地主 敏樹 教授



閉会あいさつ
末松 泰信 副会長理事

JF

JF グループ兵庫

但馬産松葉ガニ普及推進協議会 フォトコンテスト開催中!

但馬産松葉ガニ普及推進協議会では、松葉ガニの一大産地「但馬」を知っていただき、また当地にカニを食べに来ていただくため、但馬と松葉ガニの魅力を発信するパンフレットの作成・配布にあわせてフォトコンテストを開催中です。

松葉ガニ料理を囲んで、ご家族やご友人と楽しいひとときを過ごされている写真など、但馬産松葉ガニにまつわる素敵な思い出がまつまったお写真をお待ちしています。

1. 募集期間

令和4年4月30日(土) 必着

2. 募集内容

- ①豊岡市、香美町、新温泉町内の宿泊施設および飲食店で提供されたズワイガニ（松葉ガニ・セコガニ）の料理と一っしょに写っている写真
- ②風景や人物など一っしょに但馬産松葉ガニ（タグ付きの津居山かに、柴山かに、香住港まつばかに、浜坂産松葉かに）が写っている写真

3. 賞・賞品

- ・秀 大漁満足賞、満腹感謝賞、旅情満喫賞（各1名）
但馬産松葉ガニ（タグ付き）4ブランドセット（4匹）
- ・優 10名 但馬産松葉ガニ（タグ付き）1匹
- ・良 50名 水産加工品などつめ合わせ（3,000円相当）

4. 応募方法

①Instagram

Instagramをインストールし、スマートフォン、パソコンから但馬産松葉ガニ普及推進協議会公式アカウント（ユーザー名：matsuba_crab_from_tajima）をフォローした後、ハッシュタグ「#ひょうご但馬産松葉ガニ」をつけて投稿

②ホームページ

<https://tajima-matsubagani.wixsite.com/official> にアクセスし、News欄から応募

5. その他

詳しくは上記ホームページの募集要項またはパンフレットを参照



Instagram ホームページ

JA

JA あわじ島

品質向上のための 栽培試験に取り組む

JA あわじ島では、冬場も日照時間が長く、温暖な気候と多くの有機物を含み排水性の良い砂壤土をいかしたレタス栽培が盛んです。

南あわじ市の櫻木千也さんは10年前、親から圃場を受け継ぎ、現在、レタス150aをはじめ、たまねぎ100a、水稲70aを栽培しています。最も力を入れているレタス栽培では、ディアマンテやオーウェン等6品種を栽培しており、レタスとたまねぎの栽培面積は、この4年間で60~70a拡大しました。その背景で、JA あわじ島志知支所で営農主任の田村太一さんが良き相談役となっています。

田村さんはレタス、水稲、たまねぎを中心に栽培管理、相談、提案を行い、苗の定植から収穫まで、様々な支援を行います。櫻木さんは「連絡するとすぐに来てくれ、気兼ねなく相談することができる。的確なアドバイスをしてくれるおかげで、安心して野菜栽培ができ感謝している」と話します。

また、JAでは、櫻木さんを含むレタス農家と連携し、南あわじ市の環境に適したより高品質なレタスの生産に向けて、毎年数多くの栽培試験を実施しています。令和3年度は116の圃場で試験を実施し、過去3年で79品種を試験しました。さらに、GAP認証に向けた支援やスマートフォンでレタスを撮影すると生育状況を分析し、定植日と今後の予想気温をもとにレタス収穫時期を予測するアプリの実用化に向けて取り組んでいます。

JAでは、生産者との信頼関係を基本に、今後も栽培試験等による農作物の品質向上によって農業所得向上と生産拡大を目指します。



収穫を迎えたレタスの出来栄について話す櫻木さん(左)と田村さん



～高齢者の消費者トラブルを紹介したリーフレット「こんな手口に気をつけて」を作成しました～

ご高齢の方々が巻き込まれがちな消費者トラブルの代表事例を5つのマンガでわかりやすく解説したリーフレットを作成しました。ご注意くださいポイントもまとめていますので、被害の未然防止にぜひお役立てください。

リーフレットをご希望の方は、当センターにお問い合わせください。

(リーフレットの一部)

セキュリティサポート

- 実際に異常がないのに警告表示で不安をあおり電話をかける事業者がみられます。決して電話をかけないでください!
- クレジット情報は入力しないでください! 入力した場合、クレジットカードでの請求が続く場合がありますので、放置せず消費生活相談窓口にご相談を!
- 偽警告画面かどうか判断が難しい場合はIPA 安心相談窓口へご相談ください。(https://www.ipa.go.jp/security/anshin/)
- 焦らずに止水できるよう、普段から止水栓(バルブ)の位置を確認しておきましょう!
- 複数社から見積もりを取り、周りの人にも相談して、サービス内容や料金を十分に検討しましょう!(見積もりは有料の場合もあるので事前に確認を!) 普段から住宅メーカーや施工業者等に緊急時の対応について相談しておくとう安心です。
- 納得できない料金やサービス内容を提示されたら、きっぱりと契約を断りましょう!

※その他、鍵の紛失、害虫駆除等も要注意です。

【問い合わせ先】

兵庫県立消費生活総合センター
学習交流推進課
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2
電話 078-302-4001

ダウンロードはこちら



適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。2022年も、まだまだコロナ禍が続くそうですね。なかなか、気分も晴れませんが、自分でできる感染対策をして、そっと、穏やかな日々を待つことにしましょう。

何度も何度も書いており、申し訳ございません。2022年4月1日から成年年齢が20才から18才へと引き下げられます。これからの18才は、法律の知識を身に付け、法律のトラブルに備えましょう、というお話でした。とはいえ、トラブルを知らずにトラブルに備えることはできません。そこで、今回はトラブル事例の2つ目をお話します。2つ目は、クレジットカードのトラブルです。今の社会では、キャッシュレス化が叫ばれ、クレジットカードが無くてはならないものになりつつあります。しかしながら、きちんと理解していないと、使い方ひとつで、大きな借金を負うことになってしまいます。

アパレルショップで働く20代の女性の例です。勤めていたショップでは、ショップの取り扱う洋服を着ることが必須で、その購入費用も自費でした。洋服も、トレンドや季節があり、何着も購入する必要があり、クレジットカードを利用すれば、ポイントもたまりお得だと聞き、利用するようになりました。はじめは、一括払いで支払っていたのですが、支払いが難しい月もあり、リボ払いという支払い方法に変更しました。毎月の返済額が低くなり、支払いを続けることができ、引き続き、カードで購入を続けることができました。ところが、気が付けば100万円ほどの債務を負っていることがわかったのです。では、この人には、どのような解決方法があるのでしょうか、また、何を知らなければよかったのでしょうか。この続きは次回へ。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com



MOVE

2021年度『兵協連だより』通信員・広報担当者 研修会

テーマ：『失敗から気づいた伝えることの“怖”さ、“楽”しさ』（仮）
～誰に何を伝えたいのか、から誌面づくりが始まる～

日時：3月28日(月) 14:00～16:00

場所：兵庫県民会館 9階 「902」

講師：志村 和美氏 (CO・OPステーション編集室 副編集長)

「文章で伝えるってなんでこんなに難しいのだろう！」with コロナの時代、魅力的なコンテンツを作ることがますます求められています。副編集長が語る取材先での出会いやエピソード、失敗談から、「伝えることの楽しさ」を学びませんか。広報担当者だけでなく、編集やライターの仕事に興味のある方にも楽しんでいただける内容です。参加無料！ぜひご参加ください。

参加対象：会員生協・団体の役員、職員（『兵協連だより』通信員および広報担当者など、編集に興味のある方）
参加費：無料

参加申し込み・お問い合わせ 兵庫県生活協同組合連合会 TEL. 078-391-8634

自然災害で被災した住まいの再建に備えて - 兵庫県が実施する安心の制度 -

兵庫県住宅再建共済制度 【フェニックス共済】



<p>県内に住宅（戸建て・マンションなど）をお持ちの方に</p> <p>住宅再建共済</p> <p>年額5,000円で 再建・補修時等に 最大600万円給付</p> <p>※ 半壊以上（損害割合 20%以上）</p>	<p>住宅再建共済にご加入の方に</p> <p>準半壊特約</p> <p>年額500円で 補修時等に 最大25万円給付</p> <p>※ 損害割合 10%以上 20%未満</p>	<p>県内の住宅にお住まいの方に</p> <p>家財再建共済</p> <p>単独加入 年額1,500円で 住宅とセット加入の場合 年額1,000円で 購入・修復時に 最大50万円給付</p> <p>※ 床上浸水又は半壊以上</p>	<p>あわせて備えて もっと安心!</p> <p>フェニックス共済 + 地震保険</p>
--	---	---	--

※住宅の被害認定（損害割合）は、住宅の所在する市町が発行する「リ災証明書」によります。

フェニックス共済は単独でも加入できますが、他の共済や地震保険とあわせて加入ができます。

お問い合わせ・お申し込みは、ホームページまたはコールセンターまで！



公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金

フェニックス共済 検索

コールセンター 078-362-9400（平日9:00～17:00）



県連行事予定

- 2月1日(火) 兵協連 第12回労働安全衛生研修学習会 (オンライン)
- 2月4日(金) 兵協連 ひょうごまるごと健康チャレンジ2021実行委員会 (オンライン)
- 2月7日(月) 兵協連 第5回理事会 (県民会館 鶴)
- 2月11日(金) ひょうご消費者セミナー (オンライン)
- 2月15日(火) 兵協連 第4回生活問題研究会 (県民会館 B101)
- 2月17日(木) 兵協連 第3回共済生協部会 (県民会館 亀)

編集後記

あつという間に2月になりました。2月といえば、節分。節分は季節を分けるという意味もあるそうで、ここから本格的に寒い日が続きますが2月4日は立春、暦の上では春がやってきます。そんな季節の変わり目に邪気を払って無病息災を願う豆まきですが、今年は第6波という暗雲を遠くに払いたい！と誰もが思っているでしょう。世界中で猛威をふるうパンデミックの中で必死にもがいて切り拓いた道が、明るい未来につながっていることを願ってやみません。

今月号の表紙は、「新春トップセミナー」です。会場とオンラインでの参加の方々と、コロナ禍における共助組織としての生協の役割について共に考えました。(吉本)